

長期安定的な発電事業の実施に向けた事業計画

～太陽光発電設備の廃棄等費用積立制度関連～

リコーリース株式会社（以下、当社）は、固定価格買取制度の調達期間終了後も事業を継続するにあたり、以下の検討を行っており、今後も検討を継続いたします。

1. 調達期間終了後における再投資や発電事業継続に関する事項

- ① 調達期間終了に伴い、事業のその他転用に向けた再投資計画については、調達期間終了までに検討を行います。
- ② 遠隔監視システム、遠隔カメラを用いたリアルタイム管理と現地スタッフとの綿密な連携を行っており、調達期間終了後も同水準での適切な設備の維持運用を行います。
- ③ 太陽光発電設備の廃棄費用積立制度に基づく内部積立金額の公表を行います。

2. 地域との共生に向けた取り組みに関して

- ① 当社は、太陽光発電事業をはじめとする再生可能エネルギーへの取り組みを通じ、未来を担う子どもたちに環境保全の大切さを伝えながら、今後も当社グループがマテリアリティの一つとして掲げる「クリーンな地球環境をつくる」の実現を目指してまいります。
- ② 発電所周辺の地域社会との共生を目的として、社会活動へ継続的に参画し地域住民とのコミュニケーションを図りつつ環境に配慮した事業推進を行います。

<取組内容>

- ・長崎県五島市の自社太陽光発電所において小学4年生の児童に対して「発電教室」を実施
<https://pdf.irpocket.com/C8566/BSCD/NuZk/HMUZ.pdf>

3. 固定価格買取制度を含む自社発電所数 対象設備（2025年3月現在）

発電所数	625か所
総発電容量	224.3MW

以 上